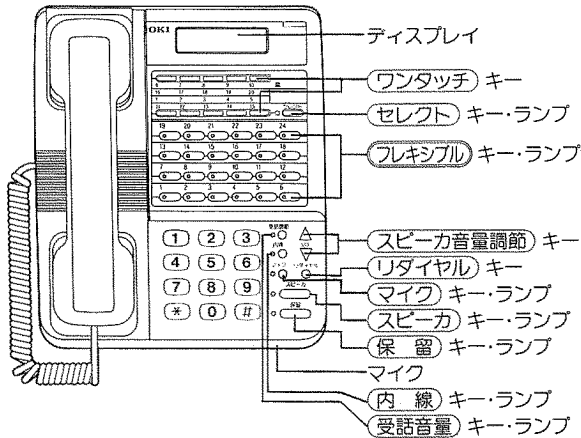


# オキビジネスホンRⅡ 操作早見表



(詳細については、使用説明書をご覧ください。)



















ディスプレイ付電話機

















## ■各記号の意味

	フレキシブルキーを押す (外線、機能、DSS、オートダイヤル、 固定短縮ダイヤル)
	固定キーを押す (ワンタッチ、セレクト、スピーカ音量調節、リダイヤル、 マイク、スピーカ、保留、内線、受話音量)
	ダイヤルキーを操作する
	受話器をあげる
	受話器をおろす
①	データ設定が必要

区分	機能	操作方法	備考	
外線 発信	普通の発信	→ <b>外線</b> → 相手番号	※(外線)のかわりに①または②をダイヤルすると指定の空 外線を自動的につかめます。	
	オート ダイヤル	登録	→ <b>保留</b> → <b>セレクト</b> → <b>オートダイヤル</b> → 番号種別 → 相手番号 → <b>保留</b> 連続登録の場合 (特にポーズが必要なときは <b>チェンジ</b> キーを押します。)	番号種別 外 線 : 0 PBX 内線 : 2 PBX専用線
		発信	<b>オートダイヤル</b> または、 <b>セレクト</b> → <b>オートダイヤル</b>	
	固定 短縮ダイヤル	登録	→ <b>保留</b> → <b>短縮</b> → 短縮番号(00~99) → 番号種別 → 相手番号 → <b>保留</b> 連続登録の場合	番号種別 外 線 : 0 PBX 内線 : 2 PBX専用線
	発信	<b>短縮</b> → 短縮番号(00~99)		
リ ダイヤ ル	普通のリダイヤル	<b>リダイヤル</b>		
	オートリピート	相手話中 → <b>リピート</b> → <b>スピーカ</b> → 相手応答後に「ピー」が鳴る 鳴らない  → <b>リピート</b>		
メモ ダイヤル	登録	外線通話中 → <b>メモ</b> → メモしたい相手番号 → <b>保留</b>		
	発信	→ <b>外線</b> → <b>メモ</b>		
オンフック ダイヤル		<b>外線</b> 、 <b>オートダイヤル</b> 、 <b>短縮</b> 、 <b>0</b> 、 <b>リダイヤル</b> の各キーを使 つての発信は、受話器をおいたままできます。		

※NCC(新電電)経由の市外発信は、アクセス番号なしの通常の市外発信ダイヤル操作で発信することもできます。(データ設定)  
このとき、ダイヤルの前に **チェンジ** キーを押すと、NTT回線を使用して発信することもできます。

区分	機能	操作方法	備考
外線着信	普通の応答	 → 外線	受話器をおいたままの操作もできます。
	集中着信登録/解除	 → 集中着信 → 	※集中着信応答は受話器をあげるだけでできます。
	着信個別応答	※DIL着信中 → 	※外線ランプはだいたい色の早い点滅 ①
	夜間DIL登録/解除	 → 留守設定 → 	①
外線保留・転送	保留	保留 外線通話中 → 保留 → 	
		応答 外線保留中 → 外線	
	□頭転送	転送者 外線通話中 → 保留 → □頭で呼出す → 	
		被転送者 外線保留中 → 呼出された人は → 外線	
	ダイヤル転送	転送者 外線通話中 → 内線 → 転送先内線番号 → ※1 相手呼出し中 → ※2 内線通話 → 	※1 相手呼出し中に受話器をおくと、転送者は抜けられます。① ※2 転送先が未応答または話中の場合、(内線)で元の通話に戻れます。
		被転送者  → 内線通話 → 外線通話	
ワンタッチ転送	転送者 外線通話中 → セレクト → 内線ワンタッチコール → 内線通話 → 	転送先が未応答または話中の場合、(内線)で元の通話に戻れます。	
	被転送者  → 内線通話 → 外線通話		
外線共通	D P ・ P B	①発信  → 外線 → 相手番号 → PB通信 → ダイヤル → 	PB通信 を押した後は、PB信号が送出されます。
		②着信  → 外線 → PB通信 → ダイヤル → 	
	フッキング	(使用中の) 外線通話中 → 外線	キャッチホンサービスを受けるときやPBXの内線として使用するとき。①
	受話音量切替	通話中 → 受話音量 → 中音量 → 受話音量 → 高音量 → 受話音量 → 通常音量	

区分	機能	操作方法	備考
内線発信	普通の発信	トーン呼出し  → 相手先内線番号	
		音声呼出し  → 相手先内線番号 → ※	※を押すたびにトーンと音声に切替えられます。
	内線ワンタッチコール	登録  → 保留 → セレクト → 内線ワンタッチコール → 1 (番号種別) → 相手先内線番号 → 連続登録の場合 → 保留 → 	内線ワンタッチコールは(外線)ボタンには登録できません。
		発信  → セレクト → 内線ワンタッチコール	
内線着信	普通の着信	内線着信中 → 	
	代理応答	 → 代理応答	受話器を置いたままでも応答できます。
内線保留・転送	ダイヤル転送	転送者 内線通話中 → 内線 → 相手先内線番号 → 内線通話 → 	
		被転送者  → 内線通話 → 転送完了	
	ワンタッチ転送	転送者 内線通話中 → セレクト → 内線ワンタッチコール → 内線通話 → 	
		被転送者  → 内線通話 → 転送完了	
	不在設定	登録  → 不在設定 → ※ 不在種別番号(1~6) → 保留 →  ※不在種別番号が4~6の場合は行先、時間、日付を続けてダイヤルしてください。	不在種別番号 1. カイキチュウ 2. ガイシユツ 3. ヤスミ 4. ユキサキ → ×××× 5. ××ジマデフサイ 6. ××ニチマデフサイ ディスプレイ付電話機
		解除  → 不在設定 → 	
その他	グループ	グループ呼出し  → ※ → グループ番号(1~4)	①
		一斉呼出し  → ※ → 0	
	応答	呼出し中 →  → # → 0	
	放送設備での呼出し	呼出し  → ※ → 9 → 構内呼出し	
応答 構内呼出し中 →  → # → 9			

区分	機能	操作方法	備考
外線・内線共通	秘話解除 解除者 通話参加者	外線通話中 → <b>秘解除/会議</b> → 三者通話 → <b>秘解除/会議</b> → 秘話に戻る  	秘話解除状態では外線ランプは赤色の遅い点滅。 秘話解除者はだいたい色の遅い点滅。
	割込み通話 割込者 被割込者		①
	交互打合せ通話	通話中 → <b>内線</b> → <b>第三者番号</b> → 第三者との通話 → <b>内線</b> → 元の通話 → <b>内線</b>	
	会議通話 内線 外線	通話中 → <b>内線</b> → <b>会議参加者内線番号</b> → 内線通話 → <b>秘解除/会議</b> → 三者通話  通話中 → <b>内線</b> → <b>外線</b> → <b>会議参加者外線番号</b> → 外線通話 → <b>秘解除/会議</b> → 三者通話	会議召集者が受話器をおろすと、通話はすべて切れます。 (四者まで可能です。)
スピーカ受話	受話器をあげたまま → <b>スピーカ</b> →  → スピーカ受話 (音量の調節は <b>スピーカ音量調節</b> キーで操作します。)	スピーカより相手の声は聞こえませんがお話はできません。	
その他	フレキシブルキーの任意割付け  → 新機能名表示 → <b>保留</b> →	※機能番号 01オートリート 09転送電話 02メモダイヤル 10自己保留 03短縮 11不在設定 04代理応答 12PB通信 05秘解除/会議 13メッセージ 06ドアホン 14/15ワード 07留守設定 15不在転送 08集中着信 16チェンジ	
	ディスプレイ偏光角調節	スピーカ受話中以外のときに <b>スピーカ音量調節</b> キーを操作すると、ディスプレイの偏光角を調節することができます。	
ドアホン	ドアホン着信応答	ドアホン着信中 →	①
	ドアホン呼出し	→ <b>ドアホン</b> → <b>ドアホン番号(1~4)</b> 注	
	ドアホンモニタ	<b>ドアホン</b> → <b>ドアホン番号(1~4)</b> 注	注 824, 1648: 1~4 308, 512: 1~2 ①
			※ハードオプション必要